

第71回 関東 串良会 総会・懇親会が開催される



令和5年9月24日(日)四ツ谷のスクワール麴町で4年ぶりに「関東 串良会総会・懇親会」が開催されました。串良町は鹿屋市の中で東端に位置しています。「関東串良会」は戦後間もない頃、就職のため故郷から不安を抱えながら上京してくる若い後輩たちを力づけたいと集まったことから始まり、その開催も71回を数えます。発足の理念を継承して例年式典などは短めで歓談と余興が大半の時間を占める内容で行われます。



鹿屋市串良町の懐かしく美味しい産品のお土産をバッグにたっぷり詰め込んで参加者の来場をお迎えします。



第71回 関東申
令和5年9月24日(日)



オープニングは関東申良会総会の恒例となっております **関東申良寄席**で始まります。
まず**三遊亭楽生師匠**による落語の楽しみ方の説明があり、
三遊亭萬丸さん、**三遊亭楽生師匠**の落語に全員がすっかり魅了されていました。



2023(令和5)年 第71回 関東串良会総会・懇

令和5年9月24日(日) 於 スクワール麴町



落語の盛り上がりで場が温まったところで、鹿屋市串良総合支所長 **山下健二様**より沢山の画像や懐かしい歌も織り交ぜながら故郷の現在について臨場感のある説明がなされ参加者は若かりし頃を思い出すかのように聞き入っていました。





江口芳人会長の4年ぶりに開催出来たことへの熱い思いに溢れた開会の挨拶で式典が始まります。鹿児島県鹿屋市から駆け付けて頂いた 20名ほどの来賓を代表して鹿屋市副市長 **原口学様**によりご挨拶を頂きました。





総会が駆け足のように過ぎると鹿屋市議会議員長 **花牟礼 薫様**ご発声による乾杯を機に4年間待ち望んだ親睦会が始まりました。





美味しい料理と、うまい焼酎を傾けながらあちらこちらで会話が盛りあがってどんどん表情もほころんで来ていました。





懐かしい昔話に花を咲かせている歓談の最中、串良町出身のお笑いコンビ「サービスエリア」のお二人による漫才が始まり、焼酎を傾ける手を止めて一気に笑顔があふれていました。





宴会の後半には、鹿屋市職員の手ほどきを受けて「串良音頭」が初披露されました。

串良踊り連の皆さんや飛び入り参加者による恒例の「おはら節」や「ハンヤ節」に合わせて踊りの輪が広がっていきました。



最後は、お待ちかね **三遊亭楽生師匠**の進行で最高に盛り上がった **大隅うなぎ争奪抽選&ジャンケン大会**です。

笑いながらしかし真剣に抽選とジャンケンの結果に一喜一憂する大盛り上がりを見せていました。

コロナ禍で交流を我慢し続けた3年間をかき消すように語らい笑いあった一日でした。

ジャンケンに興じる参加者の笑顔に来年の開催がさらに楽しみになって来ました。